

人権課題	No.	種類	題名	制作年	(分)	内容	同和問題	女性	子ども	高齢者	障がい者	外国人	インターネット	性的マイノリティ	HIV・ハンセン等	拉致被害者	ホームレス	震災・災害	セクハラ	パワハラ	協働	いじめ	命	戦争・平和	偏見・思い込み	DV	報道被害	家族	個人情報	オリンピック・パラリンピック		
複数課題 1 21	1	VHS	違いをみとめあって ～ある高校での実践から～	1996	31	同和地区出身の高校生、在日外国人の高校生。彼らが、差別被差別の関係をこえて平等と共生の新たな関係を作り生き方を追求していく人権教育のドキュメント。	○					○																				
	2	VHS	夢、空高く (アニメ)	2001	41	凧あげ大会の準備にかかわっていく中で、親や子どもの自立の問題や、いろいろな人間が共生し協力していくことがなぜ大切なのかということ投げかける。	○		○		○									○	○											
	3	VHS	人権に向き合うための6つの素材 ～街に暮しにあなたのとなりに～	2003	27	東京都では、「東京都人権施策推進指針」で、東京におけるさまざまな人権問題の状況を示している。この作品では、指針の中から6つの課題を取り上げる。	○			○	○				○											○	○					
	4	VHS	いつもこころにほほえみを VOL.1 (アニメ、子ども向け)	2004	24	人として生き合うことの大切さを大人と子どもが話し合えるよう、やさしく描いた小作品集。						○											○	○								
	5	VHS	人権の扉を開く ～気づいてますか？身近な人権～	2004	25	ドラマの主人公は共働きの夫婦、山下政夫、早紀子。二人の身近に起こる様々な事例を通して人権について考えていく。		○												○					○							
	6	VHS	めばえの朝 (アニメ)	2004	41	家族とその周りの人々のふれあいや葛藤を通して、「相手を理解すること」、「尊重し合うこと」、そして「自分の問題として行動すること」の大切さやすばらしさを描く。	○	○	○																							
	7	VHS	旅立ちの日に (アニメ、子ども向け)	2005	40	人権を尊重することが市民の日常生活の中で当たり前行動として自然に出てくる社会を作る、「心のバリアフリー」を形成していく様子を描く。		○				○									○	○			○				○			
	8	VHS	この空の下で (アニメ、子ども向け)	2006	42	地域の人々にある心の壁、自分の心の壁に気づき、その心の壁を壊すために、夏祭りを通して人との出会い・ふれあい・わかり合うことの大切さを描く。						○	○												○				○			
	9	DVD	紡ぎだす未来 ～共に生きる～	2007	35	被差別部落出身者、在日コリアン、日本に住む外国人、同性愛者…。あなたの身近にいるかもしれない被差別当事者の日々の思いをドラマで描く。	○						○																			
	10	VHS	人権を行動する ～その時あなたはどうしますか？～	2007	25	三つのケースを設定して、行動するかしないかの分岐点を提示する。行動できるか、できないか、その理由を考える中で人権をいかに行動につなげていくかを考えていく。	○													○												○
	11	DVD	日常の人権 I 女性・子ども・高齢者の人権	2009	23	日常生活の中に潜むさまざまな人権問題。ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝える。		○	○	○																						
	12	DVD	日常の人権 II 外国人・障がい者の人権、部落差別、インターネットでの人権侵害	2009	23	いつの間にか身につけてしまった差別や偏見。人権感覚にうとい人の言葉や態度が差別を生み、新たな人権侵害が起こります。日常にある偏見について気づきをうながしていく作品。	○						○	○	○																	

人権課題	No.	種類	題名	制作年	(分)	内容	同和問題	女性	子ども	高齢者	障がい者	外国人	インターネット	性的マイノリティ	HIV・ハンセン等	拉致被害者	ホームレス	震災・災害	セクハラ	パワハラ	協働	いじめ	命	戦争・平和	偏見・思い込み	DV	報道被害	家族	個人情報	オリンピック・パラリンピック		
複数課題	13	DVD	あなたの偏見わたしの差別 ～人権に気づく旅～	2012	30	人権問題に関心をもつ若者4人に集まってもらい、日常生活の中で気づいたり関心をもったりした事柄について議論していく。人権を「身近なもの」と捉える手がかりがそこにある。									○	○						○		○								
	14	DVD	imagination イメージーション ～想う つながる 一歩ふみだす～	2014	34	いじめ、同和問題、障がいのある人に関する3つのエピソード。問題を解決するために一歩ふみだしていく登場人物たちの姿を描く。	○		○		○																					
	15	DVD	すべての人々の幸せを願って ～国際的視点から考える人権～	2015	35	世界人権宣言及び国際人権諸条約が、自分たちの身近にある人権課題とどのように関わっているかを国際的な視点から考える。		○	○		○	○																				
	16	DVD	その人権問題 わたしならどうする？-家庭編-	2015	23	人権が侵害される場面が、私たちの生活の中に存在する。この作品は、様々な人権問題を通して、もしも登場人物の立場になったら自分はどう行動するかを考える。		○	○	○			○										○		○							
	17	DVD	わっかカフェへようこそ ～ココロまじわるヨリドコロ～	2015	35	「わっかカフェ」を訪れた人々が、さまざまな「人権」を自分の問題として、また、日常の問題として考えていく。						○	○																			
	18	DVD	光射す空へ (アニメ)	2015	32	根強く残る同和問題。また、性同一性障害や性的指向における少数派の人々に対する誤解や偏見。このアニメでは、「正しい知識と理解」「多様性の受容と尊重」の大切さを描く。	○			○				○																		
	19	DVD	VOICE!!! 人権の教室	2017	38	3人の中・高生が、「声」を手がかりに、「オリンピック・パラリンピックの人権」「北朝鮮による拉致問題」「子供の人権(いじめ問題)」について学ぶ。											○						○								○	
	20	DVD	シェアしてみたらわかったこと	2019	46	「多くの人の普通」は、果して本当に「普通」なのか? 「普通」として発せられた言葉に無意識の偏見が含まれていることがある。						○	○					○														
	21	DVD	家庭からふりかえる人権 「話せてよかった」	2020	27	人がそれぞれ持っている価値観の違いを認めて、相手を大切に思うことは、「人権」の基本的な考え方である。本作では、日常の中の思い込みによって生じる問題を描き、相互理解のためのコミュニケーションにによって、その問題と向き合うことを提案する。					○											○		○				○				
	22	DVD	言葉があるから	2023	31	あからさまな差別表現でなくても、無自覚に相手の尊厳を傷つけている言動のことを指す「マイクロアグレッション(小さな攻撃性)」。自覚なく加害者にならないために・・・。		○				○		○																		○
23	DVD	窓の向こうへ わたしも あなたも大切なんだ	2024	36	このDVDは「人権」を自分の問題として、また日常の問題として考える機会となるように制作されました。世の中に溢れる、たくさんの窓。その窓の向こうには、それぞれの生活や人生があります。窓の向こうにいる一人一人の思いに、目を向けてみてください。			○				○												○					○			
24	DVD	君の景色を知ったとき	2025	30	私たちが日々身近に使っているものやサービスが、人によっては簡単には利用できないことがあります。本教材は、障害のある人や外国人、子どもやお年寄りなど、多くの人にとっての「当たり前」に不便を感じる人がいることに気付くこと、そしてそれを人の力で支え合うことの大切さを描いたドラマです。			○	○	○	○													○								